令和２年６月１日

保護者各位

福岡県立伝習館高等学校長

令和２年度の学校行事等について(お知らせ)

向暑の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本県に対する国の緊急事態解除宣言がなされたことを受け、本校におきましても分散登校、時差登校と段階を経て、本日より通常登校を実施しております。今後は、これまでと同様に感染防止対策を十分に徹底させたうえで教育活動を行ってまいりますので、保護者の皆様におかれましても引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

つきましては、今後の学校行事等を下記の通り定めましたのでお知らせいたします。

また、現時点でも先を見通しづらい状況にあるため、大枠のみのお知らせとなることをお詫び申しあげるとともに、下記以外の事柄につきましても柔軟に対応していく予定であることを申し添えます。

記

１　長期休業について

夏季休業日　　８月　８日（土）から８月２０日（木）

冬季休業日　１２月２６日（土）から１月　５日（火）

２　１学期の定期考査について

１学期は期末考査（7/16～7/21）のみ実施いたします。

３　三者面談について

７月３１日（金）から８月７日（金）に実施する予定です。

４　大運動会の実施について

実施を見送ることといたします。

大きくは次の二つの理由により実施を見送ることにしました。

(1) 学習の遅延の挽回

約 2 か月の臨時休業による学習の遅延を挽回するため、長期休業を削減し授業日数の確保に努めたいと考えております。一方で、大運動会の実施に当たっては例年 3 週間の準備期間を確保し、その期間中に相当数の授業時間を全体練習やブロック練習等に費やしております。

長期休業を大幅に短縮してでも授業日数を確保しなければならない状況に鑑みますと、各学年とも授業時間を大運動会の準備に充てることは難しいと考えます。

(2) 過度の負担回避

本校の大運動会の主目的の一つに、生徒による企画・運営を通して社会情動的スキル（長期的な目標の達成、他者との協働、自身のコントロール）を育むことがあります。一方で、企画・運営の中心は役員を務める生徒たちであり、（１）で述べました準備期間の 3 週間を更に超える時間をその生徒たちは費やすことになります。

伝習館として一体感を育む大切な行事ですが、進路確定の重要な時期でもあることから、生徒たちに更なる時間的負担を強いることは難しいと考えます。